

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	生活環境課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力				
分野別方針	(5) 生物多様性の保全		実施計画事業	1) 美化推進・動植物保全事業(No.38)				
予算等事業名	公害防止対策事業(河川水質・地域要望環境測定)							
目的	生物多様性の保全のため、環境意識の高揚を図ることを目的としたゴミゼロキャンペーンを実施する。 また町の中心を流れる葛川の美化を図る。 住環境向上のため有害鳥獣対策の実施及び狂犬病予防注射の促進を行う。							
内容	県条例関係の苦情に迅速、適切に対応し環境保全を図るとともに、各種環境測定等の測定を実施し、町の環境を把握し公害を未然に防止を図る							
根拠法令・条例等	環境基本法、水質汚濁防止法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例、二宮町環境基本条例							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか									
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施		
②、③に対する理由									

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか									
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難					
理由									

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか									
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難					
理由									

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)					
	【説明】					

## 総合評価

実績	町内4河川8地点で、年4回水質調査を実施 地域要望分については、地域要望がなかったため、未実施					
中間評価との相違点	—					
事業指標(数値指標)	BODの環境基準達成率(測定値が環境基準地内の地点数/測定値数)					
前期(27年度)目標値	100%			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】		
単位:						
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	環境基本計画実施計画の目標値より		
	96%					

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		600	367				
財源内訳	一般財源	600	367				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 住民の健康保護及び生活環境を保全するため、環境調査を実施することは必要である。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 住民の健康保護及び生活環境に直結するため、実施する必要がある。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	B
	【説明】 河川等の有機物汚染の代表的指標であるBODが年々改善されている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 必要最低限の調査項目に絞り、実施している。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 環境調査は、経年変化を確認することが重要である。水質については、年々下水道の普及等により改善されている。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	今後も引き続き、環境調査を実施し、町の環境状況の把握を行う。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	環境を保全するため環境調査を実施し、状況を把握する必要がある。		
今後の方向性	継続して環境状況を把握する。		